

東北電力株式会社第47回中学生作文コンクール

鈴木亜緒依さんが秀賞を受賞

東北電力(株)が募集した東北6県および新潟県の中学生を対象にした「第47回中学生作文コンクール」において、鈴木亜緒依さん(生保内中学校1年)が秀賞に選ばれました。同コンクールは次代を担う中学生に作文を通じて自分の将来や地域の未来について考えてもらい、未来を見つめる新鮮な目と感動する心を見失わず、心豊かに成長していただきたいという願いが込められています。



秀賞を受賞した鈴木亜緒依さん。

432校から1万2448人の応募があり、最優秀賞1編、優秀賞6編、秀賞14編の入賞作品が選ばれた同コンクール。鈴木さんは、3月7日に教育長へ受賞の報告に訪れました。

新しい課題に挑戦したいということで同コンクールに応募した鈴木さん。「応募がたくさんあった中で選ばれてうれしかった」と話しました。

また、将来に向かって頑張っていることを聞くと「勉強を頑張っていた。また、美術部に所属しているので絵をもっと上手に描きたい」と話してくれました。今回同コンクールに入賞した作品は東北電力(株)ホームページ(<https://sakukon.tohoku-epco.co.jp/sakubun47/summary.html>)で公開しています。ぜひご覧ください。



作品はこちらから

令和3年度 消防功労者表彰



左から櫻田英喜さん、戸村純厚さん、石郷岡秀雄さん。

日々、消防団として市民の生命と財産を守り、地道な努力と研さんを積んできたことが高く評価され、次の方々が消防功労者として表彰されました。

3月15日に田沢湖庁舎で表彰伝達式が行われ、田口市長より表彰状が手渡されました。

※敬称略
※栄えある受章おめでとうございます。

- ▼【消防庁長官表彰】
本部部长／櫻田英喜
- ▼【永年勤続功労章】
第4分団(神代地区) 分団長／戸村純厚
- ▼【日本消防協会会長表彰】
第9分団(角館地区) 分団長／石郷岡秀雄

令和3年度

仙北市スポーツ賞

仙北市スポーツ協会(佐々木健会長)が主催する「令和3年度仙北市スポーツ賞」が発表されました。各種大会で優秀な成績を残した24個人、2団体が表彰を受けました。

- ▼【受賞者】 ※敬称略・○は競技種目
特別賞 佐藤彩乃(カヌー)
- ▼普及振興賞 高根貞緒(陸上競技)
- ▼栄光賞 石塚蒼大(陸上競技) / 柏谷星来(同) / 澤山輝和(ソフトテニス) / 橋本諒(水泳) / 羽崎妙子(同) / 門脇博英(スキー) / 阿部晃之(弓道) / 藤田純葵(同)
- ▼奨励賞 戸堀誉悠(柔道) / 木元晴樹(水泳) / 澤山心咲(ソフトテニス) / 小松大斗(ダンス) / 菊地蓮(フラダンス) / 加藤穂華(水泳) / 水平讓翔(同) / 菊地心(同) / 佐藤亜耶希(柔道) / 新田淳仁(空手) / 湯澤蓮(同) / 佐々木雄(同) / 湯澤慶太郎(同) / 柴田優星(野球)
- ▼団体栄光賞 角館高校定時制男子バドミントン部(バドミントン) 《大山陸・佐藤佑也・金谷慎吾・武藤佑河・伊藤来》 / 角館高校定時制女子バドミントン部(バドミントン) 《高橋郁佳・佐藤沙耶・安藤双葉・畠山咲来・藤原夢香》

民謡民舞全国大会
浅野沙樹さんが
内閣総理大臣賞受賞



内閣総理大臣賞に輝いた浅野沙樹さん。

昨年の12月16日～19日に品川区立総合区民会館(東京都)で開催された民謡民舞全国大会(公益財団法人日本民謡協会主催)で、最高賞の内閣総理大臣賞に輝いた田沢湖生保内出身の浅野沙樹さん。3月10日に市長へ報告に訪れ、喜びを語りました。

出場した内閣総理大臣賞争奪戦には、各県の予選を勝ち上がった102人がエントリー。浅野さんが勝負に挑んだ曲は初代・浅野梅若さんが作った曲で、所属している梅若会でも大切にされているという「秋田荷方節」でした。「秋田荷方節は姉弟子の江里子姉さんが以前、内閣総理大臣

賞を受賞されたときの曲でもあり、江里子姉さんみたいに唄いたいという憧れもあった」と話す浅野さん。思い入れのある曲を選んだ浅野さんは、明るくも力強く、のびやかな声で唄い上げ見事102人の頂点に立ちました。

浅野さんは、4歳から田沢湖総合開発センターで開かれていた民謡教室に通い、中学2年生には民謡民舞少年少女全国大会で優勝し、中学生日本一に。高校1年生になると、梅若会・2代目浅野梅若さんのもとで通い弟子として稽古を積み、高校を卒業すると内弟子としてさらに歌声に磨きかけました。現在は6年間

の内弟子期間を終え、民謡歌手として独り立ちしています。大会に向けての練習について「師匠にお稽古をつけてもらったりもするが、舞台で唄わせてもらうのが一番の練習」と話す浅野さん。しかし、コロナ禍で練習の場でもあった舞台に立つ機会が激減しました。「唄わせてもらう機会も少なかったのですが、いつも以上に不安だった。でも自分のできる精一杯の唄が唄えたら」と臨んだ大会。内閣総理大臣賞を受賞した瞬間は夢のように信じられなかったと振り返ります。

これからのについて、「他県の民謡ももっと勉強しているんな曲を唄いたいし、いろんな場所でも唄わせていただきたい」とのこと。さらに「年々民謡をやる子が少なくなってきたので、若い子たちに民謡のよさを伝えられるような活動をしていきたい」と目標を語ってくれました。

これからも研さんを積みながら、たくさんの方々にその唄で民謡の素晴らしさを伝え、次世代へもつないでいく浅野さんの活躍が期待されます。

春の一斉
クリーンアップ

4月17日(日)
午前6時～

ごみが目立ち始める雪解けの時期。自宅周り、地区や町内の会館周り、沿道、側溝、桧木内川堤(角館地区)などのごみ拾いにご協力をお願いします。

問合せ ▶ 市民生活課 ☎43-3308

- ▶ 集め方/「燃えるごみ」と「燃えないごみ」を別々のごみ袋に集め、地区・町内のごみ集積所に出してください。使用する袋は市指定のごみ袋のほか、スーパーのレジ袋でも可能ですが、使用する袋には必ず「クリーンアップ(〇〇町内)」と「燃えるごみ」または「燃えないごみ」のどちらかを大きく書いてください。ただし、肥料袋は使用しないでください。
- ▶ 収集方法/次の日から通常のごみ収集とあわせて随時行きます(ごみの収集曜日の関係で、「燃えないごみ」の収集が遅くなる地区もありますがご了承願います)。※平日の8:30～16:30までであれば「燃えるごみ」は北部ごみ処理センター、「燃えないごみ」は各地区の一般廃棄物最終処分場へ直接搬入することもできます。その際は、必ずクリーンアップのごみとお伝えください。
- ※当日、実施できない場合は、地区の事情に合わせて実施することも可能ですが、必ずご連絡をお願いします。
- ※家電や粗大ごみを発見した場合はご連絡をお願いします。
- ※作業中の事故には十分ご注意ください。